



CONTENTS

「YIA Event Calendar2009-2010」 2

JICA 通信

「子供ハウス建設プロジェクト in Solomon Islands」 . . . 4

Uma carta das Ilhas Salomão 5

Visita dos deputados mineiros em Yamanashi 6

A Letter from the Solomon Islands 7

New Arrivals! 8

Cooking @ Home ネパール料理「アル・ロッチェ」

Information 9

YIA Event Calendar 10

2005年から2年間、山梨県でのJICA窓口を担当していた雨宮律子さん。現在、青年海外協力隊（家庭科教員）としてソロモン諸島で活動中です。雨宮さんの住む村「パンピリア」で、小学校就学前の子供たちの育成を目的に「子供ハウスプロジェクト」が立ち上がりました。（詳細は4ページ）

Durante dois anos - de 2005 a 2006 - Ritsuko Amemiya trabalhou como representante da JICA em Yamanashi. Hoje, ela se encontra nas Ilhas Salomão atuando como membro do Programa de Cooperação Internacional de Jovens na área de Economia Doméstica. Ela acaba de lançar o Projeto "Kodomo House" no vilarejo de Pampilia onde ela vive com o intuito de promover o desenvolvimento e adaptação das crianças durante o período pré-escolar. (Vide detalhes na página 5)

Ritsuko Amemiya, who worked two years as the JICA desk staff in Yamanashi from 2005, is currently working as a home economic teacher at Pampiria village in the Solomon Islands. She is wishing to have your support for the project 『Build the Children a Community Hall』, the aim is to use it as a basic preschool facility. (For a more detailed summary please refer to page 7.)

6
JUN

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト（～9月上旬まで）

次の世代を担う全国の中学生・高校生を対象に、開発途上の現状と国際協力の必要性について理解を深め、仲間と一緒に取り組めること、また自分たちひとりひとりに何ができるかと考えてもらうことを目的として、毎年実施しています。

7
JULY

夏期限定講座「TOEIC得点力アップ講座」開講（7/11～8/22 全土曜日7回、2:00pm-4:00pm 定員：15人）

昨年好評をいただいた TOEIC 講座、今年も主に TOEIC 500点～700の方々を対象に、リスニング、リーディング、語彙・文法に問題分析を含め、これを超える勉強法と問題演習を指導していきます。

NEW!

国際サロン『ドキュメンタリー上映：外国人から学ぶ日本社会』7月4日（土）

外国人住民の定住化が進む中、祖国を離れ、日本でどのように生活し、異文化を受け入れているのでしょうか。ドキュメンタリー映画を通して日本の多文化共生社会を考え、相互理解を深めながら、それぞれの役割を考えていきます。

International Salon Documentary Screening: What the Japanese society can learn from the foreigners 7/4 (Sat.)

As there's an increasing number of permanent foreign residents living in Japan, have you considered what are their lives like away from their home countries? What do they think of Japan? What are their "Japan experience"? Through the documentary shows how Japanese society needs to shift and adjust so as to make room for foreigners, in the true sense of "multicultural society".

NEW!

県内在住外国人の暮らしを考える意見交換会（全3回程度）

ことばの壁や制度の理解不足などによる、住民税や社保・国保料の未納問題、加えて昨今の雇用不安など、外国人住民に関わるさまざまな生活課題について、外国人住民や行政などの関係機関、雇用側である派遣会社、支援する NGO などが相互に情報を交換して課題を共有しながら問題解決への糸口を探るきっかけとします。

9
SEP

外国語講座 開講（～2月）

英語、ハングル、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、フランス語等の講座を開講予定です。

Foreign Language Courses

Weekly language classes offered at the International Centre. Available in English, Korean, Spanish, German, Italian and French.

外国文化講座 開講（～2月）

さまざまな国の文化、風習、生活等を学ぶ講座です。

英語で学ぶ北米文化、アート、伝統工芸、音楽、料理等で学ぶ韓国、台湾、タイ、インド文化、その他、民族楽器ワークショップ等を開催します。

JICA 教師海外研修帰国時研修

8月にモンゴルで10日間の研修を受けた先生方の研修の様子の発表を行います。

研修先での体験や現地の写真、民芸品などを使って子供たちの興味を引く授業の展開などを参加者の皆さんと学んでいきます。

災害時通訳ボランティアセミナー 全2回

災害発生時に、外国人住民が必要な情報を的確に得られるよう支援する通訳ボランティア人材を育成するため、その現状やボランティアの心構え、また、通訳の基礎知識を学ぶセミナーを開催します。

国際サロン「T & T in English」9/13（日）

お茶を楽しみながら、日本の日常的话题をテーマにし、様々な立場と角度から英語でディスカッションします。相手の気持ちを理解しながら、自分の主張も伝える、コミュニケーションを通じて、英語のスキルアップを図ります。～ Practice Makes Perfect 習うより慣れろ～

International Salon "T & T in English" 9/13 (Sun)

Having "a cup of tea" while discussing current Japanese issues in English with others. Each person has the chance to discuss the topic from different angles. This provides an opportunity to apply all the English you know and enables you to express your opinions. So, come along and join us.

10
OCT

県内在住外国人のための避難所体験

市町村、ボランティア協会等と連携し、防災意識や災害発生時の対処法など基礎知識の普及・啓発のために、県内の外国人住民集住地域において大規模地震災害発生時に設置される地域の避難所の疑似体験訓練を行います。



JICA ボランティア説明会（～11月中旬）

青年海外協力隊（20～39歳）とシニア海外ボランティア（40～69歳）の募集説明会を行います。

ご自身の経験・技術を海外で生かしてみませんか？

ます。

講座、多文化が心地よく共生できる社会をめざして、さまざまな役割を担うボランティアを対象としたセミナーなど、盛りだくさんで皆さまにお届けしていきます！

10
OCT

NEW!

国際サロン「日加修好 80 周年イベント」 10月25日(日)

2009年の今年は、日加修好80周年です。これを機会に、これからの日本とカナダの関係のさらなる進展と相互理解を目的に、県内在住カナダ人及びカナダ大使館員を招き、料理、映画、基調講演等を開催します。

International Salon "Celebration of the 80th Anniversary of Japan-Canada Relations "Canada : A Proud Cultural Mosaic" 10/25 (Sun.)

Canada and Japan are celebrating the 80th anniversary of diplomatic relations in 2008-2009. Canada and Japan enjoy cultural and people-to-people links at many levels. In order to deepen the understanding and experience of the Canadianness, the Yamanashi International Association is welcoming everyone to enjoy "Cultural Mosaic Canada" through Canadian cuisines, movies, and a speech given by a staff from the Embassy/a Canadian professor.

11
Nov

外国人相談の日

県弁護士会、行政書士と共催し、さまざまな相談に無料で応じます。

Free Consultation for Foreigners

The prefectural lawyers association and other administrative bodies will be available for consultation sessions on all sorts of issues.

JICA ボランティア説明会

青年海外協力隊(20~39歳)の募集説明会を行います。活動中の隊員から届いたビデオレターや、OB/OGの方の体験談もあります。お楽しみに！

12
DEC

ワールド・チャリティー・クリスマス 12月12日(土)

平和を願う音楽、コンサートを始め、チャリティー・オークション、抽選会やYIAのど自慢等、盛りだくさんのプログラムで開催します。収益金は国際協力活動支援に役立てていきます。

World Charity Christmas 12/12 (Sat)

Every year, many local volunteers provide their time and energies in order to bring you the best performances and cuisines. By coming to our charity event, you can help us to help others. With your donations, we can offer a warm Christmas to the less fortunate.

医療通訳ボランティアセミナー 全2回

日本語での意思疎通が難しい人が県内の医療機関で受診する際、受診時に言語サポートをする医療通訳の人材育成のため、医療通訳に求められる知識や医療現場を想定したロールプレイを通じて医療通訳の実践を学ぶセミナーを開催します。

1
JAN

山梨インターナショナル・スクールデイ 1月17日(日)

県内在住外国人を講師に迎え、歴史や文化等、国際的なテーマで学ぶ一日留学です。講義は英語で行われますので、英語のブラッシュアップと共に、楽しい授業を体験してください！

International School Day 1/17 (Sun)

It is time to brush up your English at the 13th Yamanashi International School Day. Four teachers from all around the world are ready to offer you the most innovative and fascinating lessons. So why not come along and join us!

観光ボランティアガイドセミナー(1月~3月)

県内を訪れる外国人観光客に対して、言語サポート及び案内を行うボランティア通訳及び通訳ガイドのスキルアップを図るセミナーを開催します。

青年海外協力隊活動報告会&教師海外研修実践報告会

青年海外協力隊OB/OGが、2年を過ごした任国の生活の様子や、活動の様子などを写真やビデオを使いながら紹介します。同時に夏休みに行われるモンゴルへの研修に参加された学校の先生方の授業実践の報告も行います。

その他

緊急ガイドブック「6カ国語版 救急ガイド 妊娠から出産まで(仮題)」

外国人住民に対して緊急時に備えた情報を提供するために、妊娠から出産に向けての基礎知識や日本におけるさまざまな制度などをわかりやすく多言語で掲載した小冊子を作成します。対象言語は、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タイ語の6カ国語。

NEW!

山梨国際オープンキャンパス(仮称)(7月~<月2回、年12回程度を予定>1回2時間/定員30~40名)

異文化の相互理解を始めとして、世界の実状や課題などを知ることにより、グローバルな視野を持った、思考力豊かな青少年の育成を図ることを目指して「山梨国際オープンキャンパス」事業を実施します。魅力ある講師陣が充実した内容を提供します。

「山梨県国際交流協会ニュース」掲載!(通年)

山梨日日新聞社が県内の1週間の主なニュースを4カ国語で提供する、「4カ国語版ウイークリーニュース山梨」に「山梨県国際交流協会ニュース」を掲載しています。山梨日日新聞社 毎週火曜日発行 山日子どもウイークリー最終面に掲載。(対象言語:日本語、韓国語、英語、ポルトガル語)

JICA 通信



「子供ハウス建設プロジェクト」
にご協力をお願いいたします！

<http://www.sojocv.or.jp/>

改築が必要なコミュニティホールの前で



手際よく鶏をさばく子供たち



家庭科の授業風景



川遊び、右から2番目が雨宮さん



A LETTER from SOLOMON ISLANDS

今回のJICA通信は、現在青年海外協力隊（家庭科教員）として、ソロモン諸島で活動中の雨宮律子さん（笛吹市出身）から届いた手紙を紹介します。

ソロモン諸島は、太平洋戦争で日本とアメリカの激戦地となったところです。私の活動しているペティバツ中高校は、首都ホニアラからトラックで1時間、その後歩いて約30分の森の中にあります。

私の住んでいる村「バンピリア」は、学校よりさらに奥に約20分歩いた場所にあります。人口は、約70名ほどですが、毎週日曜日の教会やイベント時には近隣の村から人々が集まり200名を超えます。

生活は、水道、電気はなく川が飲料水をはじめ洗濯、食器洗い、身体を洗うなどすべての生活にかかわってきます。毎日の飲料水の水汲みは毎日の仕事で子供が主に担当しています。電気の代わりにランプ、懐中電灯を使用して、調理には、マキを利用します。

ソロモンは、熱帯雨林気候でスコールがあるため、家は高床式で、木で作られた家、バナナの葉、トタンの屋根、竹の壁他さまざまです。住民が自ら家を建て、近隣の人が手伝うこともあります。

子供の数が年々増加しているソロモン諸島では、中・高校の増設、教員の増員が進められています。しかし、小学校就学前の幼稚園までは政府の手が行き届かない状態です。

子どもたちは、普段現地語を使っているので幼稚園で公用語のビジン英語を習い、小学校で勉強する準備をする必要があります。近隣の村には、コミュニティスクールがありますが今年から幼稚園が教室、教員不足のため閉鎖されてしまいました。そこで、地域の人たちは各村に幼稚園を建設し、小学校就学前の子供たちの育成を協力して進めていくことにしました。

私の住んでいる村「バンピリア」では、幼稚園を運営するための教室がないのです。みんなで集まるコミュニティホール（屋根のある建物）はあるのですがボロボロになっているので改築して、幼稚園に利用したいと考えています。

生活する能力がとても高くて逞しい子どもたち。鶏も小さい時からさばき方を見ているので上手にできます。しかし、いざ学校に行くと話している内容が理解できずに学校に来なくなってしまう子どもが少なくありません。

こういった理由から、幼稚園での幼児教育が必要となっています。

全ての子供たちに出来る限りの教育の機会を得られる環境を作る手助けのために今回、「子供ハウス建設プロジェクト（コミュニティホール改築）」を企画しました。協力隊を育てる会に企画申請して、いろいろな方たちからの資金援助をお願いしています。ご理解いただき協力いただけたら嬉しいです。

詳細は、次のサイトをご覧ください。

<http://www.sojocv.or.jp/>

雨宮さん自身のブログもぜひチェック！

<http://tagiotumas.exblog.jp>

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト

中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状と国際協力の必要性についての理解を深め、地球に住む仲間たちと協力してできること、自分たちひとりひとりがどう行動すべきかについて考えてもらうことを目的として、6月上旬から9月上旬までエッセイを募集しています。

エッセイを書いた方すべてに参加賞が出ます。

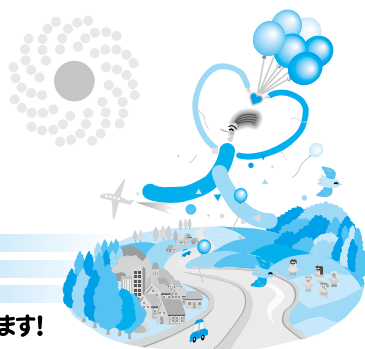
また上位入賞者には海外研修の副賞もあります！

JICA 山梨デスク 松岡

〒400-0035 山梨県甲府市飯田二丁目2-3 (財)山梨県国際交流協会
Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473 jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp



お客様の“満足”が、
アドヴォネクストの
主力商品です。



印刷全般 ホームページ製作 データ製作・管理
その他、“困ったこと”のお手伝い

株式会社 アドヴォネクスト

〒409-3845 山梨県中央市流通団地3-4-5
TEL055-273-6141・FAX055-273-6144
URL <http://www.advonext.com/>

アドヴォネクストはヴァンフォーレ甲府を応援します！



A LETTER FROM THE SOLOMON ISLANDS

IF YOU WERE A REGULAR READER OF THIS NEWSLETTER, YOU WOULD KNOW THAT HALF OF THE PROFITS MADE FROM THE WORLD CHARITY CHRISTMAS 2006 WENT TO ONE OF THE LITTLE HEART PROJECTS OF JICA (JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENT). RITSUKO AMEMIYA, WHO PROPOSED IN REGARDS TO INTERNATIONAL COPPERATION WHILE WORKING AS THE JICA SUPPORT STAFF IN THE YAMANASHI INTERNATIONAL CENTRE FROM 2005 TO 2007. CURRENTLY, SHE IS WORKING AS A HOME ECONOMIC TEACHER IN THE SOLOMON ISLANDS. THE FOLLOWING IS AN APPEAL LETTER FROM HER SEEKING YOUR SUPPORT TO THE CHILDREN IN PAMPIRJA VILLAGE.

『THE SOLOMON ISLANDS ARE WHERE SOME OF THE BITTEREST BATTLES HAD TAKEN PLACE BETWEEN JAPAN AND AMERICA IN WORLD WAR II. I LIVE IN A VILLAGE OF 70 PEOPLE; MOST OF THEM GO TO THE CHURCH OR ATTEND GATHERINGS WITH NEIGHBOURING VILLAGERS IN THE NEARBY COMMUNITY HALL ON SUNDAYS. THE HIGH SCHOOL WHERE I WORK IS SITUATED IN THE MIDDLE OF THE FOREST; IT TAKES ONE HOUR BY CAR FROM THE CAPITAL, HONIARA, AND THEN ANOTHER 30 MINUTES ON FOOT TO REACH.

WITH NO ACCESS TO CLEAN WATER OR ELECTRICITY, LAKES AND RIVERS ARE USED AS THE MAIN SUPPLY FOR DRINKING, WASHING AND SHOWERING. EVERYDAY, THE CHILDREN ARE RESPONSIBLE FOR FETCHING WATER AND FIREWOOD. WHEN THE SUN GOES DOWN, LAMPS AND TORCHES ARE USED AS AN ALTERNATIVE FOR ELECTRIC POWER.

IN RECENT YEARS, MANY NEW SCHOOLS HAVE BEEN BUILT AND TEACHERS BEEN EMPLOYED BY THE GOVERNMENT FOR PRIMARY AND SECONDARY EDUCATION IN RESPONSE TO THE INCREASING NUMBER OF CHILDREN, HOWEVER, THE PRE-SCHOOL EDUCATION HAS NOT YET BEEN AMENDED

AT THIS STAGE. EVEN THOUGH THE CHILDREN ARE CAPABLE OF HANDLING A VARIETY OF EVERYDAY LIFE ACTIVITIES, SUCH AS RAISING LIVESTOCK AND SLAUGHTERING CHICKENS, BUT MANY OF THEM DROP OUT OF SCHOOLS BECAUSE THEY CANNOT KEEP UP WITH DAILY LESSONS. FOR THAT REASON, THE LOCALS ARE CONSIDERING TO BUILD A KINDERGARTEN FOR EACH VILLAGE.

CURRENTLY, THE DILAPIDATED COMMUNITY HALL (SIMPLY A PLACE WITH THE ROOF) IN PAMPIRJA VILLAGE IS USED FOR PUBLIC GATHERINGS AND AS A TEMPORARY KINDERGARTEN. THE PURPOSE OF THE PROJECT IS TO UPGRADE THE COMMUNITY HALL AND THEREFORE BE ABLE TO PROVIDE PRE-SCHOOL EDUCATION TO ALL CHILDREN IN THE VILLAGE. YOU CAN MAKE YOUR DONATION TO THE SUPPORTING ORGANISATION OF JOCV. WE GREATLY APPRECIATE ANY DONATION YOU CAN GIVE.』



FOR MORE DETAILED INFORMATION

PLEASE VISIT [WWW.SJOCV.OR.JP](http://www.sojocv.or.jp) (IN JAPANESE ONLY)
OR JICA AT [HTTP://WWW.JICA.GO.JP/ENGLISH/INDEX.HTML](http://www.jica.go.jp/english/index.html)



For the past three years, Yi-Mei Lee has worked as the Coordinator for International Relations in the Yamanashi International Centre. She has learned more than the information in a textbook could teach her, and experienced as much of this prefecture as she could, thanks to all her FRIENDS, STUDENTS and COLLEAGUES. The laughs, struggles, joys and downfalls have changed the way she looks at Japanese in both good and bad ways. She believes that "in order to learn the culture, you need to know the people first". Japan has an unique culture and she is still learning it in her own ways. She'll miss the peaches, grapes, the snowing days in winter, the gentle breeze in Spring and... yeah, of course YOU!!! She is very grateful for having had the chance to come to Yamanashi!

Bye Bye~



山梨～ 色々ありがとうございました！

山梨での三年間に様々なことを経験し、喜怒哀楽がある毎日を過ごしてきました。友達と生徒達と同僚のお陰で教科書で学べないことを山ほど教えて頂き、山梨県の魅力も満喫しました。日本は独特な文化を持ちながら、地域により各自の特性も持っています。これから何処に行っても決して忘れないのは山梨の桃や葡萄、いつも親切に声をかけてくれる隣のお婆ちゃん。その上、今まで出逢った人々や与えられた環境、すべてに感謝しています。山梨の皆様、長い間、お世話になりました。バイバイ 国際交流員イーメイ・リーより

ビジネスサポート
BUSINESS SUPPORT



こんな時は私たちにご相談ください！！

ビザの延長や変更の手続きは？ 外国人を呼び寄せる手続きは？
国際結婚の手続きは？ 永住／帰化の手続きは？

Consult with us!

The way of renewal of visa, and change. How to invite a foreigner to Japan.
The method of an international marriage. How to get permanent residence/Naturalization

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居 1666 TEL:055-233-0211
営業時間 08:30～18:30 (土、日、祝日は休業)

はじめまして new arrivals!

国際交流協会の新メンバーをご紹介します！
 研修課長 市川彦さんに代わり、業務次長兼研修課長 高瀬孝人さん、村松智子さんに代わり、野中瑞保さんが新メンバーに加わりました。どうぞよろしくお願ひします。



事務局次長 柴田 克己

Katsumi Shibata

血液型 A型

趣味 ランニング。今年の目標はトライアスロンデビューとフルマラソン完走。
 モータースポーツ（今は観戦のみ。いつかはドライバーとして？）
 ジャンルを問わずおいしい料理を食べること。
 お勧めのお店を教えてください。
 抱負 毎日を楽しむ！
 これまで中途半端な勉強しかしてこなかった英語と仏語をもう少し頑張ります！



業務次長兼研修課長 高瀬 孝人

Takahito Takase

血液型 A型（平均的な日本人のつもり）

趣味 旅行（最近は国内の温泉地と外国の保養地）、映画と音楽鑑賞、スポーツ観戦とテニス、ゴルフ、健康ウォーク（ほとんど強制ノルマ）、家庭菜園、読書...
 抱負 目を広く世界に向けて「国際人」としての素養、感覚、コミュニケーション力、行動力を身につけ、大不況下にあえぐ在住外国人たちの生活支援や国際化を通してのさらなる地域振興のために微力を投じることです。
 Be ambitious の精神を胸に！



主事 野中 瑞保

Mizuho Nonaka

血液型 A型

趣味 DVD鑑賞（海外ドラマにハマってます）
 今年はできるだけ読書をしようと思っています。
 お勧めがあったら是非教えてください！
 抱負 1日も早く仕事に慣れるように頑張ります。
 訪問したい国 スペイン語のレベルアップをして、メキシコ！
 好きな食べ物 スパイシーなエスニック料理

クッキング@ホーム



ネパール語で「アル」=芋「ロッチィ」=パンの意味。ネパールの中でも、山岳民族であるシェルバ族の代表的な料理。カトマンズからバスで約2時間、そこは見渡す限りの段々畑が広がっています。そこで育った小麦は、収穫後、村で粉にされます。
 今回は、ソースにマヨネーズを使いましたが、村ではヤクのチーズを使います。そしてニンニク、青唐辛子、ネギは、厚い石の板にのせ、丸い石ですりつぶします。人差し指と親指で、ロティをちぎるようにして食べます。

村松なぎさんは、岐阜県在住の染色家の先生の手伝いとして、学生時代よりネパール・カカニ村を訪問。今年3月、3回目の訪問を終えたばかり。18年前より、草木染めセーターを村の女性に指導、そこから村々に学校や図書館設立など、精力的に活動を行う先生のアシスタントとして、充実した時間を過ごしたなぎさん。「ネパールの人々の人懐っこさと、穏やかな時の流れが大好きです。」

アル・ロッチィ（ネパール料理）

材料（約5人分）

- じゃがいも（メークイン）..... 10コ
- 卵..... 1コ
- 小麦粉..... 1cup
- サラダ油..... 少々

*ソース

- にんにく..... 1片
- 青唐辛子..... 2コ
- 万能ネギ..... 2本
- マヨネーズ..... 1/2cup
- 塩..... 少々

作り方

- じゃがいもの皮をむき、すりおろす。その中に、溶き卵、小麦粉を入れ、よく混ぜ合わせる。
- 熱したフライパンに油をしき、厚さ5mm、直径10cm程度の薄焼きを作る。少し焦げ目がつくまで焼く。
- ソース：万能ネギ、青唐辛子、にんにくを適当な大きさに切り、すり鉢ですりつぶす。その中にマヨネーズを加え、混ぜ合わせる。（辛さは、お好みで調節してください。）
- 焼いた生地に、ソースをのせて、できあがり！



*ソースは、すり鉢で作ると、水分を含んだ滑らかな、おいしいソースになります。

ASKUL 事務用品、オフィス用品を超特価で翌日配送
 アズクル カタログ(無料)御請求は今すぐFAXで!



オフィス用品・事務用品の事ならお任せください。私たちは貴方の会社のベストパートナーを目指します。

頑張れ！ヴァンフォーレ甲府

ヴァンフォーレ甲府と共に月刊ファンフォーレを応援いたします。

OA 機器・オフィス家具・事務用品



オフィス用品総合商社 株式会社 小林事務機

〒406-0042山梨県笛吹市石和町今井185-2

オフィス事業部/TEL.055-263-4466代表 OA事業部/TEL.055-263-4348 FAX.055-263-4485

Information

緊急！『新型インフルエンザ』に関する情報

感染が起きている地域を最近渡航したことがあるなど、感染を心配している県民からの相談を次の電話相談窓口で受け付けています。保健所における電話相談窓口は、感染が疑われて受診が必要な方を、あらかじめ指定した医療機関に誘導する役割をもつ「発熱相談センター」に位置付けられています。

各保健所「発熱相談センター」

- ・平日午前8時30分から午後9時00分
- ・土日・祝祭日午前8時30分から午後5時30分

- 中北保健所地域保健課（甲府市）
TEL055-237-1403 FAX055-235-7115
- 中北保健所峡北支所地域保健課（韮崎市）
TEL0551-23-3074 FAX0551-23-3075
- 峡東保健所地域保健課（山梨市）
TEL0553-20-2752 FAX0553-20-2754
- 峡南保健所地域保健課（韮沢町）
TEL0556-22-8158 FAX0556-22-8159
- 富士・東部保健所地域保健課（富士吉田市）
TEL0555-24-9035 FAX0555-24-9037

※保健所による時間外の対応については、夜間対応の連絡先を音声でご案内します。

福祉保健部健康増進課 055-223-1494

- ・平日午前8時30分から午後9時00分
- ・土日・祝祭日午前8時30分から午後5時30分

※この情報は、多言語で（財）山梨県国際交流協会ホームページに掲載しています。 www.yia.or.jp

『NIHONGO *日本語講座』

どなたでも気軽に参加できる日本語講座です。

- 日 時：毎週金曜日 午後7時～9時
- 場 所：県国際交流センター
- 対 象：県内在住で日本語を勉強したい人
- 参加費：無料
- 問合せ（財）山梨県国際交流協会 Tel.055-228-5419

日本の伝統・文化を楽しむ会 『琵琶絵巻』

「アジアの文化を識る会」は設立5周年を記念して、日本の伝統と文化を楽しむ会「琵琶絵巻」を開催いたします。デーモン小暮閣下の歌と語り、友吉鶴心の薩摩琵琶、望月左太寿郎の鼓が織りなす幽玄な伝統音楽の世界をお楽しみください。



- 日 時：6月12日（金） 会場 18:30 / 開演 19:00
- 場 所：山梨県立文学館 講堂
- 入場料：一般 3,000円 高校生以下 1,000円（全席自由席）
- 主催 / 問合せ アジアの文化を識る会 TEL/FAX: 055-251-7470

『小佐野記念財団』助成金 受付中！

山梨県の国際化の進展をより一層図るため助成金を交付しています。

- 対象事業：国際交流にかかる事業
- 助 成 額：対象経費の2分の1以内で1事業者につき10万円を限度
- 申請方法：事業実施1ヶ月前までに所定の助成金交付金申請書等を提出
*助成限度額になりしだい終了となります。

- 申込み / 問合せ 財団法人小佐野記念財団
山梨県観光部 国際交流課内 Tel.055-223-1435
http://www.osano-memorial.or.jp/main_jpn.html

国際交流センターをご利用下さい

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。
会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00a.m. } 12:00a.m.	1:00p.m. } 5:00p.m.	6:00p.m. } 9:00p.m.	9:00a.m. } 9:00p.m.	1時間 Per hour
大会議室 Large Conference Room	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 Meeting Room	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

会員登録をありがとうございました！

個人会員（入会順・敬称略）

- 2月 篠原みずさ 矢内多佳子 望月洋子 松浦由起子
- 3月 上矢 智幸 松田 清子 矢崎 理恵 篠原 利枝
清水三枝子
- 4月 福島 牧子 武井都喜子 浅川 格由 福田 玲子 名取 俊忠
小林 一 芳賀 栄彦 依田希世香 村松奈津子 林 郁子
木下みどり 杉本 祐子 寺地 昭太 田中 広志 佐藤 有香
堀口 典子 安田 淳美



団体会員（入会順・敬称略）

- 2月 山梨県女性のつばき連絡協議会
- 4月 山梨青年海外協力隊協会

7月

「TOEIC 得点力アップ講座 (全7回)」

昨年好評をいただいた TOEIC 講座、今年も主に TOEIC 500点~700の方々を対象に、リスニング、リーディング、語彙・文法に問題分析を含め、これを超える勉強法と問題演習を指導していきます。
 と き 7月11、18、25、8月1、8、15、22日(土) 午後2時~4時
 ところ 県国際交流センター
 定員 15名
 講師 奥石 誠氏

国際サロン

「ドキュメンタリー上映：外国人から学ぶ日本社会」

外国人住民の定住化が進む中、祖国を離れ、日本でどのように生活し、異文化を受け入れているのでしょうか。ドキュメンタリー映画を通して日本の多文化共生社会を考え、相互理解を深めながら、それぞれの役割を考えていきます。
 と き 7月4日(土)
 ところ 県国際交流センター

Consultas jurídicas para estrangeiros e aconselhamentos diversos.

Todas as quartas-feiras, das 18h30 às 21h com agendamento por telefone.
 Local: Centro Internacional de Yamanashi.
 Consultas em bahasa indonésia, português, espanhol, inglês e japonês.
 * As consultas jurídicas gratuitas são realizadas somente na primeira quarta-feira do mês.

Aulas gratuitas de japonês

Data: todas as sextas-feiras, das 19 às 21h.
 Local: Centro Internacional de Yamanashi
 Público-alvo: todos os estrangeiros residentes na província e que tenham interesse em aprender o idioma japonês.
 O curso é gratuito.

Julho

Aprendendo com os estrangeiros sobre a Convivência Multicultural no Japão

Exibição do documentário "Permanência" (Direção Hélio Ishii, Brasil, 60 min.) com legenda em japonês. Ishii retrata neste trabalho as experiências de brasileiros que vieram ao Japão trazendo na bagagem sonhos e retornaram ao Brasil levando embora consigo as experiências que se diferem dos quadrinhos e trages de quimono e samurai.
 Após a exibição haverá um painel de discussão sobre as influências e experiências dos

estrangeiros dentro deste "fenômeno" da "permanência" no Japão. Venha participar contando a sua experiência!

Data: Sábado, dia 4 de julho de 2009. Das 13h às 15h.
 Local: Centro Internacional de Yamanashi.
 Inscrições com antecedência.
 Taxa de participação: 500 ienes.
 Vagas limitadas.

Consulado Itinerante em Yamanashi

O Consulado-Geral do Brasil em Tóquio realizará os seus serviços consulares aos brasileiros da jurisdição deste Consulado na cidade de Kofu, em Yamanashi.
 O conteúdo dos serviços, horários e local podem sofrer eventuais alterações. Confira mais informações e detalhes na página da Internet (www.consbrasil.org)

Data: Segunda-feira (feriado nacional), 20 de julho de 2009. Das 9h às 14h.
 Local: Yamanashi International Center em Kofu (Kofu shi, Iida 2-2-3)

Free Legal Consultation for Foreigners

Time: Every Wednesday night, 18:30~21:00
 Location: Yamanashi International Centre.
 Consultant: Johnny Hayashi.
 The consultation is available in English, Indonesian, Portuguese, Spanish and Japanese. The service is FREE OF CHARGE.
 * Mr. Hayashi is accompanied by other legal professionals on the first Wednesday of every month.

Japanese Language Class

Time: Every Friday night, 19:00~21:00
 Location: Yamanashi International Centre.
 The class is for foreign residents in Yamanashi and is FREE OF CHARGE.

JULY

"International Salon" Documentary Screening: What the Japanese society can learn from the foreigners"

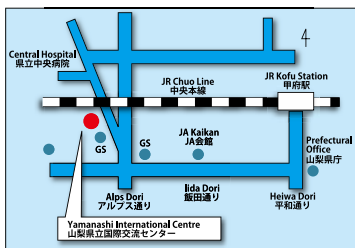
As there's an increasing number of permanent foreign residents living in Japan, have you considered what are their lives like away from their home countries? What do they think of Japan? What are their "Japan experience"? Through the documentary shows how Japanese society needs to shift and adjust so as to make room for foreigners, in the true sense of "multicultural society".

Time: Saturday, July 4th.
 Location: Yamanashi International Centre

The International centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.

URL www.yia.or.jp

MAIL webmaster@yia.or.jp



友人に誘われ小瀬スポーツ公園へサッカー観戦。TVのスポーツ番組のハイライトシーンでしか見たことのないサッカーだけに、飽きちゃったらどうしよう?とやや不安...

祭日ということもあり、小瀬は家族連れや熱いサポーターたちでほぼ満杯。ヴァンフォーレ甲府 Vs. 湘南ベルマーレ戦は、ラフながらも、1-0とヴァンフォーレの勝利でした!

試合が終わる頃には、すっかり声が枯れてる自分にあれ??

最近よく耳にする「ローカリズム(地域主義)」。ひたむきにボールを追いかける選手たちを応援するため、ホーム小瀬に詰めかける地元サポーターたちは、毎回1万人以上だとか。87万人の小さな県だけど、山梨はまだまだ熱いなあ。ヴァンフォーレ万歳! 雨宮♥

Os reencontros e as despedidas - as amigas abençoadas pelo Monte Fuji

Fabi, Hide, Yi-Mei e Jou são pessoas muito especiais que conheci aqui em Yamanashi. Em maio passado, Fabi e Hide, cujos avós são de Yamanashi, se casaram no Brasil (omedetô!). Em julho, Yi-mei que sempre foi meus braços e pernas nos últimos três anos parte tomando novos rumos. No inverno passado, pude reencontrar o Jou, que ajudou a aquecer o meu coração em terras filipinas. Felizes são aqueles que podem contar com ombros amigos nos momentos mais difíceis e eu me considero uma pessoa feliz. Todos eles deixaram Yamanashi, mas seguramente, Fuji san estará sempre abençoando os nossos caminhos, e um dia, nós vamos nos encontrar.
 (Dia 20 de julho, Dia Internacional da Amizade).
 *** Érica

I arrived in 2006 at the hottest time of the year and after 3 years, I am farewelled by this typical hot and humid weather of Kofu. It's hard to express my feelings towards Yamanashi and the 3 years I've been here, If you are interested to know, please refer to page 7 for more details. 長い間、お世話になりました。Yi-Mei

Yamanashi 2009年6月・7月・8月号

- 発行 財団法人山梨県国際交流協会
- 編集 雨宮由里恵 田中エリカ イーメイ・リー
- イラスト 松岡瑠理子
- Published by Yamanashi International Association
- Edited by Yurie Amemiya Érica Tanaka Yi-Mei Lee
- Illustrated by Ruriko Matsuoka

〒400-0035 甲府市飯田2-2-3
 tel 055-228-5419 fax 055-228-5473
 2-2-3 Iida, Kofu-Shi, Yamanashi-ken,
 Japan 400-0035